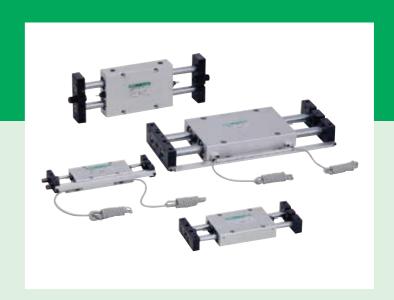
# ガイド付

# UCA2

 $\phi$  10 ·  $\phi$  16 ·  $\phi$  25 ·  $\phi$  32



# CONTENTS

商品紹介	718
シリーズ体系表	720
バリエーション・オプション組合せ可否表	722
● 複動・片ロッド・すべり軸受タイプ(UCA2)	724
● 複動・片ロッド・ころがり軸受タイプ(UCA2-B)	734
スイッチ付外形寸法図	744
技術資料	745
↑使用上の注意事項	751

STM

STG

STS. STL

UCA2

巻末

716

**CKD** 

CKD

717

STS. STL

STG

STR2

# ツイン両ロッド構造で高精度・高推力

ガイド機能を合わせ持つツイン両ロッド構造で高い位置精度を持つ。 ショックキラーを内蔵し簡易ロボットに適したシリンダ。 ( $\phi10\sim\phi32$ )

# オプションとして 標準ストローク間の プレート出張りなし ストローク調整が可能です。 ロボットユニット化が 容易です。 小形・高推力 スリムな設計の小形タイプ ショックキラー内蔵 ながら並列ダブルピストンにより、 ソフトストップ機能付だから 2倍の推力を発揮できます。 なめらかな停止が可能です。 高精度回り止め 2種類の軸受け 並列ダブルピストンを両側 すべり軸受けところがり軸受けの エンドプレートで連結。 2種類から選べます。 回り止めは、万全で、高精度

# ■用途例

モジュール設計が生むユニットシリンダの多彩な応用例









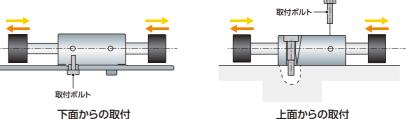
駆動します。

ストローク調整可能

# ■ 選べる二通りの使い方

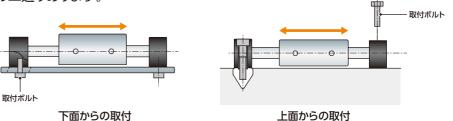
## ボディ固定(形式名: UCA2-(B)-X)

取付方法は下図の二通りあります。



#### エンドプレート固定(形式名: UCA2-(B)-Y)

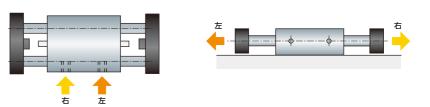
取付方法は下図の二通りあります。



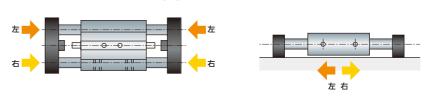
# ■選べる配管方向

ボディ、エンドプレート両方にポートがありどちらの固定方式でも固定部分に配管可能です。

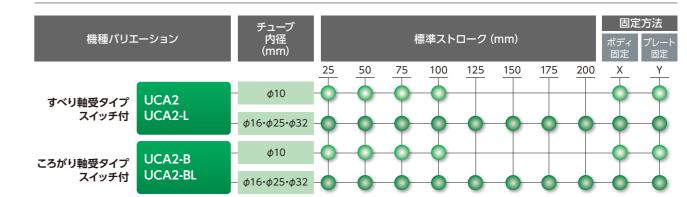
## ボディ固定(形式名: UCA2-(B)-X)



## エンドプレート固定(形式名: UCA2-(B)-Y)



# ■ UCA2シリーズ製品体系



シリンダ スイッチ

STG

**含木** 

718

# ユニットシリンダ UCA2シリーズ

UCA2 Series

●:標準 ◎:オプション ■:製作不可

																							_
															固定	方法		スト	ッパ				
	バリエーション	形番	チューブ内径 (mm)			ħ	票準スト (mn			ŧ	票準スト (mr		最小ストローク	最大ストローク	ボディ固定	プレート固定	標準	プレート A側	プレート B側	両側調整ストッパ	スイッチ	記載ページ	ガイド付
_				25	50	75	100	125	150		175	200			Х	Υ	無記号	PIA	P1B	P2			STM
_	すべり軸受タイプ	UCA2 UCA2-L	φ10	•	•	•	•						05	100	•	•	•	0	0	0		704	STG
_	すべり軸受タイプ スイッチ付	لمطلحا	φ16•φ25•φ32	•	•	•	•	•	•	 •	•	•	25	200	•	•	•	0	0	0		724	STS
_	ころがり軸受タイプ	UCA2-B	φ10	•	•	•	•							100	•	•	•	0	0	0			STL
2	ころがり軸受タイプ スイッチ付	UCA2-BL (スイッチ付)	φ16•φ25•φ32	•	•	•	•	•	•	 •	•	•	25	200	•	•	•	0	0	©	0	734	STR2

STM

STG

STS. STL

STR2

巻末

720

**CKD** 

721

# バリエーションとオプション項目との組合せ可否表

●印:標準

◎印:オプション

○印:カスタム品

△印:条件により製作可(相談ください)

×印:製作不可

								:1 F*1						
		区分	バし	JI-	-シ:	ョン	配	管ね	ئاا	オ	プシ	/ <b>=</b> :	ノ注	1
区			すべり軸受タイプ	ころがり軸受タイプ	シリンダスイッチ付		N P T	G		両側調整ストッパ(標準)	両側調整ストッパ	片側調整ストッパ(プレートA側)	片側調整ストッパ(プレートB側)	
<i>)</i>		記号	無	В	L		NN	GN		無	P2	P1A	P1B	
バリ	すべり軸受タイプ	無記号		×	0		0	0			0	0	0	
バリエーション	ころがり軸受タイプ	В			0		0	0			0	0	0	
シ	シリンダスイッチ付	L					0	0			0	0	0	
ョン														
	NPT	NN						×		0	0	0	0	
配管ねじ	G	GN								0	0	0	0	
ΰ														
	両側調整ストッパ(標準)	無記号									X	X	×	
オプ	両側調整ストッパ	P2										X	×	
オプション	片側調整ストッパ(プレートA側)	PIA											×	
	片側調整ストッパ(プレートB側)	P1B												
注1														
付	シリンダスイッチ	別掲示	0	0	0		0	0		0	0	0	0	
付属品														
24.1	フトローク部数フトルパのフトローク部数号は													

注1:ストローク調整ストッパのストローク調整量は、751ページの表Aをご参照ください。

〈形番表示例〉



機種形番: ユニットシリンダ

● バリエーション:ころがり軸受タイプ、スイッチ付

チューブ内径: φ16mm配管ねじ種類: Rcねじストローク: 50mm

4スイッチ形番:無接点T2Hスイッチ、リード線1m

**⑤**スイッチ数 : 2個付

⑥オプション :両側調整ストッパ付き、調整幅12.5mm片側

STM

STG

STS. STL

STR2

LICAG

シリンダ スイッチ

STM

STG

STS. STL

STR2

巻末

722 **CKD** 

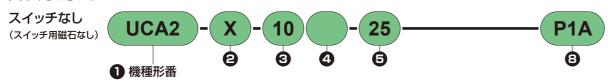
シリンダ スイッチ

巻末





## 形番表示方法





# ● 機種形番

STM

STG

STS. STL

STR2

記号	内容							
UCA2 すべり軸受タイプ								
UCA2-L	すべり軸受タイプ・スイッチ付							



# 日 チューブ内径(mm)

	V   31-2 ()
記号	内容
10	φ10
16	φ16
25	φ25
32	φ32

※リード線長さ

5

**無記号** 1m(標準)

例)リード線長さ 1m TOH 3m TOH3 5m TOH 5

内容

3m(オプション)

5m(オプション)

#### 4 配管ねじ種類

記号	内容
無記号	M5(φ10, φ16)
無記写	Rcねじ( <i>ϕ</i> 25、 <i>ϕ</i> 32)
NN	NPTねじ( <i>φ</i> 25、 <i>φ</i> 32のみ)(カスタム品)
GN	Gねじ( <i>φ</i> 25、 <i>φ</i> 32のみ)(カスタム品)

#### 日ストローク(mm)

<u> </u>	<b>&gt;</b> (111111)
チューブ内径	ストローク
φ10	25~100
φ16	25~200
φ25	25~200
φ32	25~200

注:最小ストロークについては、 726ページをご参照ください。

#### スイッチ詳細については、753ページをご参照ください。 **6** スイッチ形番

$\subseteq$	717.		スイツナ	は製品に添	りして出何	します。			
接	表示灯	配線	負荷電	Œ(V)	負荷電流	充(mA)	リード	泉注1	
点	特殊機能	(出力)	AC	DC	AC	DC	ストレート	L字	
		2線	_	10~30	_	5~20 注2	T2H%	T2V%	
	1色	3線(NPN)	_	30以下	_	100以下	тзн%	T3V%	
		3線(PNP)	_	3012	_		ТЗРН※	T3PV%	
無接点		2線	_	24±10%	_	5~20	T2WH%	T2WV%	STEEL STEEL
"		3線(NPN)	_	30以下	_	50以下	T3WH%	T3WV%	
	1色 耐屈曲リード 線タイプ	2線	-	10~30	-	5~20 注2	T2HR3	T2VR3	
有接点	1色	2線	110	12/24	7~20	5~50	TOH*	TOV*	1
点	表示灯なし	二形	110	5/12/24	20以下	50以下	T5H%	T5V%	STEEL STEEL

- 注1:スイッチ形番の"※"には、「※リード線長さ」表にて選択した記号を入れてください。 注2:上記の負荷電流の最大値:20mAは、25℃でのものです。 スイッチ使用周囲温度が25℃より高い場合は、20mAより低くなります。(60℃のとき5~10mAと なります。)
- 注3:スイッチなしには、磁石は組み込まれていません。スイッチ付仕様スイッチなしには、磁石及びマグネット レールは取付けていますが、スイッチレールは取付けていません。
- 注4:スイッチ形番以外のスイッチも用意しております。(カスタム品) 詳細については、753ページをご参照ください。

# **UCA2** Series

#### 2 スイッチ数

	記号		内容
注2	RA	1個付	プレートA側
注2	RB	11周17	プレートB側
	D	2個付	
注1	Т	3個付	

注1:スイッチ3個付の最小ストロークは75(mm)です。 注2:A側、B側の区別は、外形寸法図中に記載してあり

#### 8 オプション

	記号		内容						
	無記号	両側調整ストッ	パ(標準)	1					
注1	PIA	片側調整	プレートA側	1					
注1	PIB	ストッパ	プレートB側	No.					
	P2	両側調整ストッ	ιζ	No. of Street, or other Persons and the Street, or other Persons a					
注1:A側 D側の区別は A形式注図内に記載しております									

注1:A側、B側の区別は、外形寸法図中に記載してあります。 注2:ストローク調整量は751ページ表Aをご参照ください。

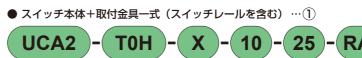
#### **二次電池対応仕様** (カタログNo.CC-1226)

●二次電池製造工程で使用できる構造

UCA2 - · · · - ( P4 %

※詳細はお問い合わせください。

#### スイッチ単品形番表示方法



2 固定方法

3 チューブ内径

● 取付金具一式 (スイッチレール含む) +マグネット…②





**⑤** ストローク

ショックキラーキット形番表示方法

6 スイッチ形番

φ10用 UCA2-10-NCK UCA2-16-NCK

シリンダ スイッチ

巻末

725

724

シリンダ スイッチ

巻末

STM

STG

STS. STL

STR2

6 スイッチ形番

「出待・レベ)

仕様

UCA2 UCA2-L(スイッチ付) 項目 φ32 チューブ内径 φ10 φ16 φ25 mm 作動方式 複動形 使用流体 圧縮空気 最高使用圧力 MPa 最低使用圧力 MPa 0.15 0.1 耐圧力 1.5 周囲温度 — 10~60(ただし、凍結なきこと) 接続口径 Rc1/8 +1.0 ストローク許容差 mm 0 使用ピストン速度 mm/s 30~300 ±0.05° 不回転精度 注 ±0.1° ±0.02° 最大繰返し頻度 回/min 30 クッション ショックキラー内蔵 給油 不要(給油時はタービン油1種ISOVG32を使用) 許容吸収エネルギー J 0.25 0.65 4.5

注:ストローク0時(ピストンロッドのたわみは除く)の値。

STS. STL

STM

STG

STR2

ストローク

2	チューブ内径(mm)	標準ストローク(mm)	スイッチ付最小ストローク(mm)
	φ10	25.50.75.100	
	φ16	25.50.75.100	10 (スイッチ1個付 注2)
	φ25	125.150.175.200	20(スイッチ2個付 注2)
	φ35	123.130.173.200	

注1:標準ストローク以外は対応できません。

注2:ストッパにてストロークを調整した場合の最小ストロークです。

理論推力表

(単位:N) 使用圧力 MPa 乍動方向 0.1 0.15 0.2 0.3 0.4 0.5 0.6 0.7 0.8 0.9 1.0 (mm) 20.1 50.3 70.4 90.5 1.01×10<sup>2</sup> \_ 15.1 30.2 40.2 60.3 80.4 Push φ10 70.4 90.5 | 1.01×10<sup>2</sup> Pull 15.1 20.1 30.2 40.2 50.3 60.3 80.4 1.23×10<sup>2</sup> | 1.47×10<sup>2</sup> | 1.72×10<sup>2</sup> | 1.96×10<sup>2</sup> | 2.21×10<sup>2</sup> | 2.45×10<sup>2</sup> Push 36.8 49.0 73.5 98.0 φ16 1.23×10<sup>2</sup> 1.47×10<sup>2</sup> 1.72×10<sup>2</sup> 1.96×10<sup>2</sup> 2.21×10<sup>2</sup> 2.45×10<sup>2</sup> 36.8 49.0 73.5 98.0  $1.01\times10^{2} | 1.35\times10^{2} | 2.02\times10^{2} | 2.70\times10^{2} | 3.37\times10^{2} | 4.04\times10^{2} | 4.72\times10^{2} | 5.39\times10^{2} | 6.06\times10^{2} | 6.74\times10^{2} | 6.74\times10^{2} | 6.74\times10^{2} | 6.06\times10^{2} | 6.74\times10^{2} |$ Push φ25  $|1.01 \times 10^{2}|1.35 \times 10^{2}|2.02 \times 10^{2}|2.70 \times 10^{2}|3.37 \times 10^{2}|4.04 \times 10^{2}|4.72 \times 10^{2}|5.39 \times 10^{2}|6.06 \times 10^{2}|6.74 \times 10^{2}|$  $1.21 \times 10^{2}$   $1.81 \times 10^{2}$   $2.41 \times 10^{2}$   $3.62 \times 10^{2}$   $4.83 \times 10^{2}$   $6.03 \times 10^{2}$   $7.24 \times 10^{2}$   $8.44 \times 10^{2}$   $9.65 \times 10^{2}$   $1.09 \times 10^{3}$   $1.21 \times 10^{3}$ φ32 1.21×10<sup>2</sup> 1.81×10<sup>2</sup> 2.41×10<sup>2</sup> 3.62×10<sup>2</sup> 4.83×10<sup>2</sup> 6.03×10<sup>2</sup> 7.24×10<sup>2</sup> 8.44×10<sup>2</sup> 9.65×10<sup>2</sup> 1.09×10<sup>3</sup> 1.21×10<sup>3</sup>

シリンダ スイッチ

巻末

726

**CKD** 

シリンダ質量 (X:ボディ固定タイプ) — () 内数字はスイッチ取付レール含む

フラフラ良重(ハ・ボティ回たフィフ)(アニュル・フルル)												
形番			スイッチ質量									
心田	25	50	75	100	125	150	175	200	1個あたり			
UCA2-X-10	0.30(0.35)	0.37(0.42)	0.43(0.49)	0.49(0.55)	_	_	_	_	753ページの			
UCA2-X-16	0.53(0.56)	0.66(0.71)	0.78(0.84)	0.91(0.98)	1.04(1.12)	1.17(1.25)	1.30(1.39)	1.42(1.52)	スイッチ仕様に			
									記載の質量をご			
UCA2-X-32	1.65(1.69)	1.95(2.01)	2.25(2.31)	2.55(2.62)	2.85(2.93)	3.15(3.24)	3.45(3.55)	3.75(3.85)	参照ください。			

シリンダ質量 (Y:プレート固定タイプ) — () 内数字はスイッチ取付レール含む

(単位:kg)	
スイッチ質量	

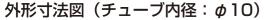
取る平	ストローク (mm)								
形番	25	50	75	100	125	150	175	200	1個あたり
UCA2-Y-10	0.30(0.33)	0.37(0.40)	0.43(0.46)	0.49(0.52)	_	_	_	_	753ページの
UCA2-Y-16	0.53(0.56)	0.66(0.69)	0.78(0.82)	0.91(0.95)	1.04(1.08)	1.17(1.21)	1.30(1.34)	1.42(1.47)	スイッチ仕様に
UCA2-Y-25	1.00(1.03)	1.20(1.23)	1.41(1.44)	1.61(1.65)	1.81(1.85)	2.02(2.06)	2.20(2.27)		記載の質量をご
UCA2-Y-32	1.65(1.68)	1.95(1.98)	2.25(2.29)	2.55(2.59)	2.85(2.89)	3.15(3.19)	3.45(3.50)	3.75(3.80)	参照ください。

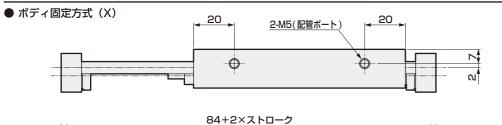
STL

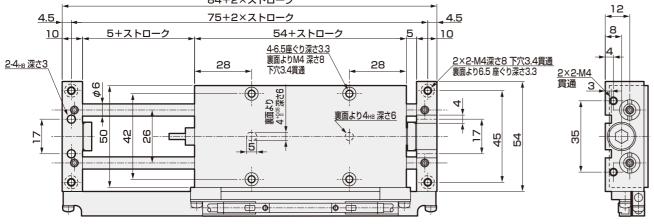
STG

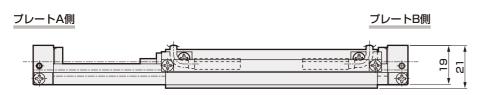
STR2

シリンダ スイッチ









#### ● プレート固定方式(Y)

STM

STG

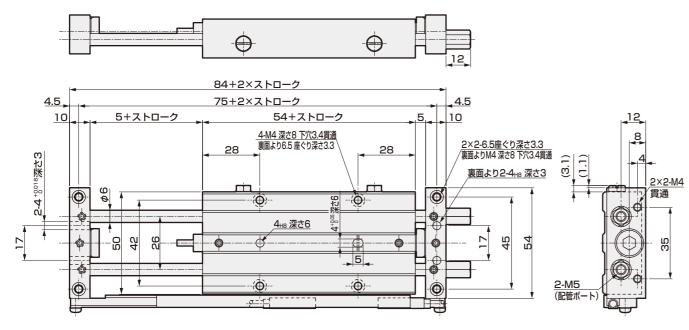
STL

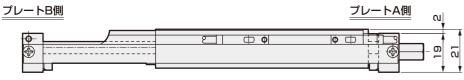
STR2

UCA2

シリンダ スイッチ

巻末

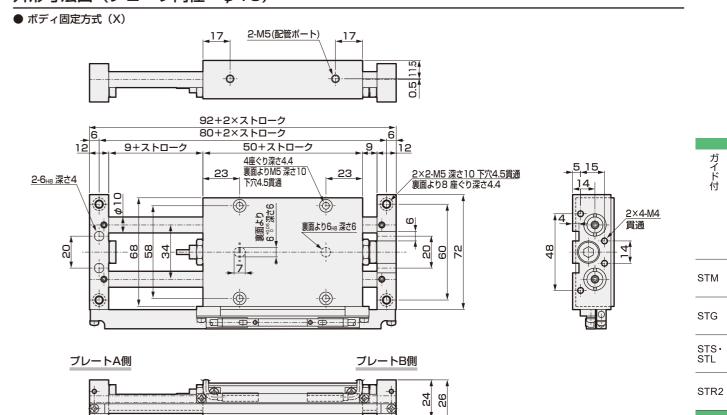




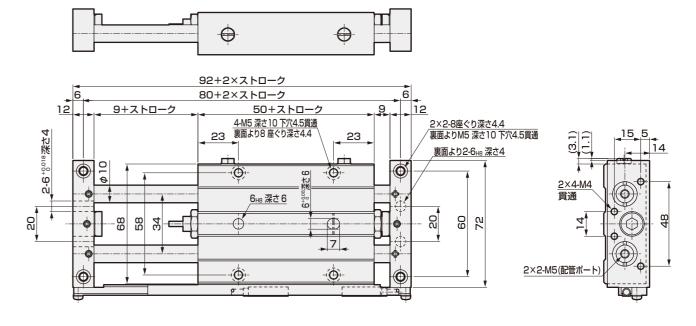
注1:ストッパ調整により、ストロークを長くして使用すると不具合の原因となります。 詳しくは751ページをご参照ください。

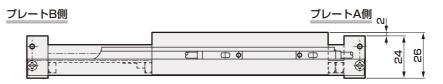
注2:各スイッチ付の寸法は744ページをご参照ください。 728

外形寸法図(チューブ内径: φ16)



# ● プレート固定方式 (Y)





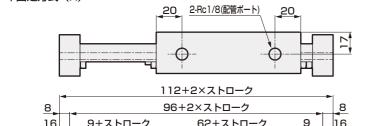
注1:ストッパ調整により、ストロークを長くして使用すると不具合の原因となります。 詳しくは751ページをご参照ください。

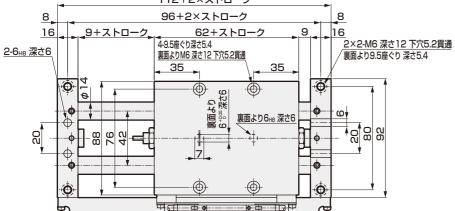
注2:各スイッチ付の寸法は744ページをご参照ください。

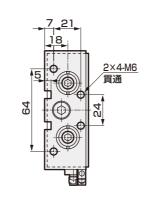
シリンダ スイッチ 巻末

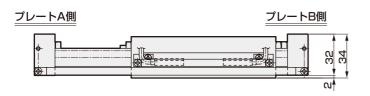
# 外形寸法図(チューブ内径: φ25)

● ボディ固定方式(X)









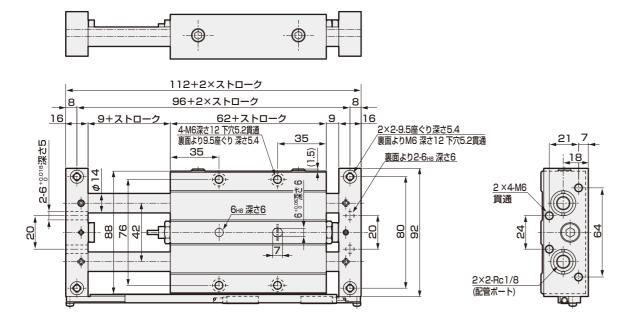
● プレート固定方式(Y)

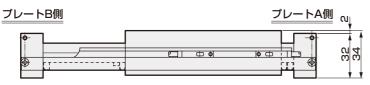
STM

STG

STL

STR2



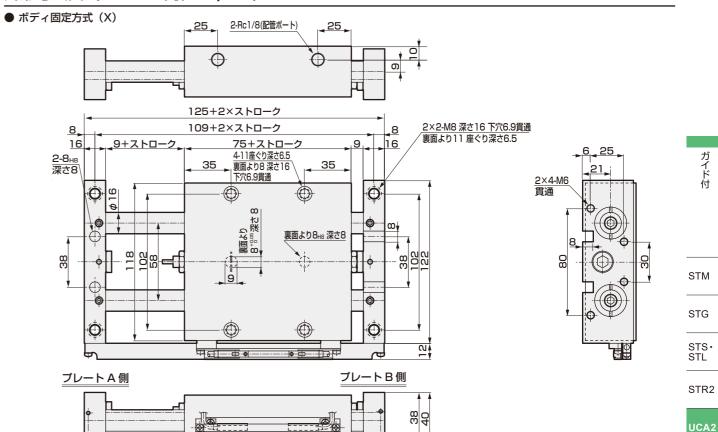


注1:ストッパ調整により、ストロークを長くして使用すると不具合の原因となります。

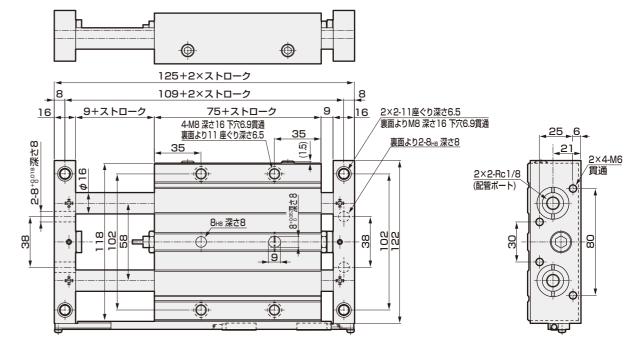
注2:各スイッチ付の寸法は744ページをご参照ください。

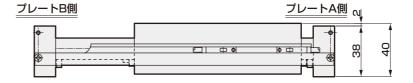
詳しくは751ページをご参照ください。

外形寸法図 (チューブ内径: φ32)



● プレート固定方式 (Y)





注1:ストッパ調整により、ストロークを長くして使用すると不具合の原因となります。 詳しくは751ページをご参照ください。

注2:各スイッチ付の寸法は744ページをご参照ください。

シリンダ スイッチ

巻末

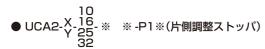
730 **CKD** 

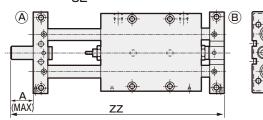
巻末

# UCA2 Series

内部構造図・材質

# オプション付外形寸法図:調整ストッパ

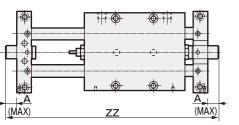




形番	Α				Z	Z			
心田	(MAX)	25st	50st	75st	100st	125st	150st	175st	200st
UCA2-10		159	209	259	309	_	_	_	_
UCA2-16	25	167	217	267	317	367	417	467	517
UCA2-25	25	187	237	287	337	387	437	487	537
UCA2-32		200	250	300	350	400	450	500	550

注)P1A:プレートA側 P1B:プレートB側





形番	Α				Z	Z			
ル田	(MAX)	25st	50st	75st	100st	125st	150st	175st	200st
UCA2-10		159	209	259	309	_	_	_	
UCA2-16	12.5	167	217	267	317	367	417	467	517
UCA2-25	12.5	187	237	287	337	387	437	487	537
UCA2-32		200	250	300	350	400	450	500	550

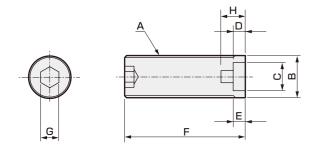
# ストッパ寸法

STM

STG

STS. STL

STR2



記号	Α	В	С	П	Е		F		G	н
チューブ内径(mm)	A	-	ا ت	ا ت		標準	P1	P2		''
φ10	M14×1	φ14	φ10	4	4	14.5	39.5	27	6	8
φ16	M14×1	φ14	φ10	8	4	17	42	29.5	6	_
φ25	M14×1	φ14	φ10	6.5	4	21	46	33.5	6	_
φ32	M16×1	φ16	φ10	5.5	4	21	46	33.5	8	_

注:ストッパ調整により、ストロークを長くして使用すると 不具合の原因となります。詳しくは751ページを ご参照ください。

# 調整ストッパ単品形番

部品・部品名	両側調整ストッパ(標準)		片側調整スト	ッパ	両側調整ストッパ		
チューブ内径(mm)	形番	質量g	形番	質量g	形番	質量g	
φ10	UCA2-P-10	12	UCA2-P1-10	38	UCA2-P2-10	25	
φ16	UCA2-P-16	12	UCA2-P1-16	38	UCA2-P2-16	25	
φ25	UCA2-P-25	17	UCA2-P1-25	44	UCA2-P2-25	30	
φ32	UCA2-P-32	22	UCA2-P1-32	58	UCA2-P2-32	40	

シリンダ スイッチ

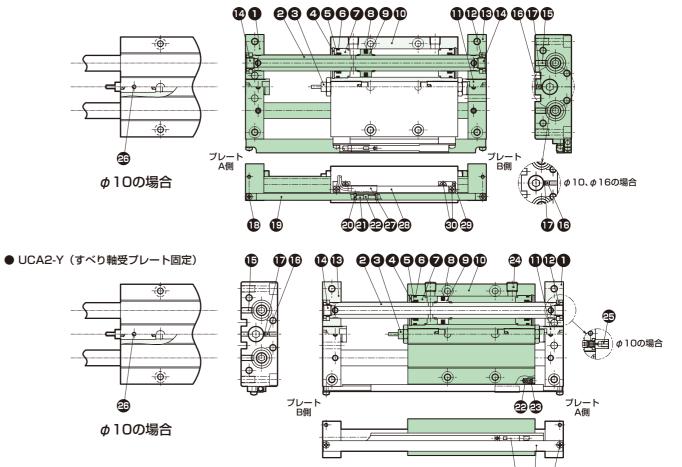
巻末

732

# CKD

# 内部構造図・材質

● UCA2-X(すべり軸受ボディ固定)



番品	部品名称	材質	備考	番品	部品名称	材質	備考
1	エンドプレート (A)	アルミニウム合金	アルマイト	18	座金組込み十字穴なべ小ねじ	鋼	亜鉛クロメート
2	ピストンロッド	鋼	工業用クロムめっき	19	マグネットレール	アルミニウム合金	
3	ショックキラー			20	スプリングピン	鋼	
4	穴用C形止め軸	鋼	リン酸亜鉛	21	固定ブシュ	ウレタンゴム	
5	ロッドパッキン	ニトリルゴム		22	磁石	特殊合金	
6	ロッドメタルガスケット	ニトリルゴム		23	六角穴付止めねじ	ステンレス鋼	
7	ロッドメタル	アルミニウム合金	アルマイト	24	プラグ (φ10,16)		FPL-M5(CKD)
8	ピストンパッキン	ニトリルゴム		24	埋栓 (φ25,32)	鋼	黒染
9	ピストン	アルミニウム合金		25	ブシュ	鋼	亜鉛クロメート
10	シリンダ本体	アルミニウム合金	硬質アルマイト	26	六角穴付止めねじ	合金鋼	
11	ストッパ	鋼	クロメート	スイ	· ッチ付き		
12	割りリング	鋼	黒染	27	スイッチ		
13	エンドプレート (B)	アルミニウム合金	アルマイト	28	スイッチレールX	アルミニウム合金	
14	埋栓	鋼	黒染	29	スペーサ	アルミニウム合金	
15	六角穴付止めねじ	合金鋼	黒染	30	座金組込み十字穴なべ小ねじ	鋼	亜鉛クロメート
16	六角穴付止めねじ	合金鋼	ф25,32のみ	31	スイッチレールY	アルミニウム合金	
17	セットシュー	アルミニウム合金	φ25,32のみ	32	座金組込み十字穴なべ小ねじ	鋼	亜鉛クロメート

# 消耗部品リスト

チューブ内径(mm)	キット番号	消耗部品番号
φ10	UCA2-10K	
φ16	UCA2-16K	888
φ25	UCA2-25K	8 8 8 B
φ32	UCA2-32K	

注:すべり軸受タイプところがり軸受タイプの消耗部品は同じです。

巻末

シリンダ スイッチ

29 39 39

ガイド付

STM

STG STS· STL

STR2

UCA2

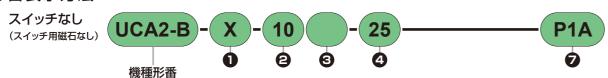
**UCA2-B** Series

● チューブ内径: φ10・φ16・φ25・φ32

回路図記号\_\_\_\_\_



#### 形番表示方法





#### ● 固定方法

STM

STG

STL

STR2

記号		内容					
х	ボディ固定	ボディ プレート					
Y	プレート固定	ボディ/ブレート					

#### **②** チューブ内径(mm) 10 *φ*10 16 φ16 25 φ25 32 φ32

#### ② 配管ねじ種類

	記号	内容
411	記号	M5(φ10、φ16)
, ##	***************************************	Rcねじ( <i>ϕ</i> 25、 <i>ϕ</i> 32)
	NN	NPTねじ( $\phi$ 25、 $\phi$ 32のみ)(カスタム品)
	GN	Gねじ(φ25、φ32のみ)(カスタム品)

#### **②** ストローク(mm)

チューブ内径	ストローク
φ10	25~100
φ16	25~200
φ25	25~200
φ32	25~200

注:最小ストロークについては、736 ページをご参照ください。

※リード線長さ

無記号

5

例)リード線長さ

1m TOH 3m TOH3 5m TOH5

内容

1m(標準)

3m(オプション)

5m(オプション)

# **日 スイッチ形** スイッチ詳細については、753ページをご参照ください。

U	A19.	ノル田	スイッチ	は製品に添	付して出荷	します。			
接	表示灯	配線	負荷電	Œ(V)	負荷電流	充(mA)	リード	泉注1	
点	特殊機能	(出力)	AC	DC	AC	DC	ストレート	L字	
		2線	_	10~30	_	5~20 注2	T2H%	T2V%	
	1色	3線(NPN)	_	30以下	_	100以下	тзн%	T3V%	
		3線(PNP)	_	30121	_	ועטטון	ТЗРН※	ТЗРУЖ	_
無接点	2色	2線	_	24±10%	_	5~20	T2WH%	T2WV%	STEEL STEEL
二	_ ZE	3線(NPN)	_	30以下	_	50以下	T3WH%	T3WV ※	
	1色 耐屈曲リード 線タイプ	2線	_	10~30	_	5~20 注2	T2HR3	T2VR3	
有	1色表示灯なし	2線	110	12/24	7~20	5~50	тонж	TOV*	
[[[]	表示灯なし	□ △称	110	5/12/24	20以下	50以下	T5H%	T5V%	Child Children

- 注1:スイッチ形番の"※"には、「※リード線長さ」表にて選択した記号を入れてください。 注2:上記の負荷電流の最大値:20mAは、25℃でのものです。 スイッチ使用周囲温度が25℃より高い場合は、20mAより低くなります。(60℃のとき5~10mAと
- 注3:スイッチなしには、磁石は組み込まれていません。スイッチ付仕様スイッチなしには、磁石及びマグネット レールは取付けていますが、スイッチレールは取付けていません。
- 注4:スイッチ形番以外のスイッチも用意しております。(カスタム品) 詳細については、753ページをご参照ください。

#### 6 スイッチ数

	記号		内容
注2	RA	1個付	プレートA側
注2	RB	11周17	プレートB側
	D	2個付	
注1	Т	3個付	

注1:スイッチ3個付の最小ストロークは75(mm)です。 注2:A側、B側の区別は、外形寸法図中に記載してあり

#### 2 オプション

	記号		内容	
	無記号	両側調整ストック	パ(標準)	1
注1	P1A	片側調整	プレートA側	NA.
注1	PIB	ストッパ	プレートB側	A N
	P2	両側調整ストック	<i>γ</i> °	A N
	`~ /III			

注1:A側、B側の区別は、外形寸法図中に記載してあります。 注2:ストローク調整量は751ページの表Aをご参照ください。

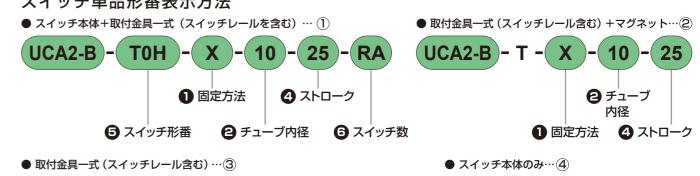
# **二次電池対応仕様** (カタログNo.CC-1226)

●二次電池製造工程で使用できる構造

UCA2-B - · · · -

※詳細はお問い合わせください。

#### スイッチ単品形番表示方法





#### ショックキラーキット形番表示方法

φ10用 UCA2-10-NCK ● φ16~φ32用(共通)

UCA2-16-NCK

シリンダ スイッチ

STM

STG

STL

STR2

巻末

シリンダ スイッチ

巻末

STM

STG

STS. STL

STR2

# 仕様

項目		UCA2-B UCA2-BL(スイッチ付)								
チューブ内径	mm	φ10	φ16	φ25	φ32					
作動方式			複重	协形						
使用流体			圧縮	空気						
最高使用圧力	MPa		1.	.0						
最低使用圧力	MPa	0.	15	0	.1					
耐圧力	MPa		1.5							
周囲温度	C	-10~60(ただし、凍結なきこと)								
接続口径		M5 Rc1/8								
ストローク許容差	mm		+1 C							
使用ピストン速度	mm/s		30~	300						
不回転精度 注1		±0.04°	±0.03°	±0.015°	±0.015°					
最大繰返し頻度	□/min		3	0						
クッション		ショックキラー内蔵								
給油 不要(給油時はタービン油1種ISOVG32を使用)										
許容吸収エネルギ	– J	0.25	0.65	2.4	4.5					

注1:ストローク0時(ピストンロッドのたわみは除く)の値。

# ストローク

STM

STG

STS. STL

STR2

UCA2

710		
チューブ内径(mm)	標準ストローク(mm)	スイッチ付最小ストローク(mm)
φ10	25.50.75.100	
φ16	25.50.75.100	10 (スイッチ1個付 注2)
φ25	125.150.175.200	20 (スイッチ2個付 注2)
φ35	123:130:173:200	

注1:標準ストローク以外は対応できません。 注2:ストッパにてストロークを調整した場合の最小ストロークです。

理論推力表 (単位:N)

チューブ内径	作動方向		使用圧力 MPa									
(mm)	TF野刀叫	0.1	0.15	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	8.0	0.9	1.0
φ10	Push	_	15.1	20.1	30.2	40.2	50.3	60.3	70.4	80.4	90.5	1.01×10 <sup>2</sup>
ψισ	Pull		15.1	20.1	30.2	40.2	50.3	60.3	70.4	80.4	90.5	1.01×10 <sup>2</sup>
<i>φ</i> 16	Push	_	36.8	49.0	73.5	98.0	1.23×10 <sup>2</sup>	1.47×10 <sup>2</sup>	1.72×10 <sup>2</sup>	1.96×10 <sup>2</sup>	2.21×10 <sup>2</sup>	2.45×10 <sup>2</sup>
ψιο	Pull	_	36.8	49.0	73.5	98.0	1.23×10 <sup>2</sup>	1.47×10 <sup>2</sup>	1.72×10 <sup>2</sup>	1.96×10 <sup>2</sup>	2.21×10 <sup>2</sup>	2.45×10 <sup>2</sup>
405	Push	67.4	1.01×10 <sup>2</sup>	1.35×10 <sup>2</sup>	2.02×10 <sup>2</sup>	2.70×10 <sup>2</sup>	3.37×10 <sup>2</sup>	4.04×10 <sup>2</sup>	4.72×10 <sup>2</sup>	5.39×10 <sup>2</sup>	6.06×10 <sup>2</sup>	6.74×10 <sup>2</sup>
φ25	Pull	67.4	1.01×10 <sup>2</sup>	1.35×10 <sup>2</sup>	2.02×10 <sup>2</sup>	2.70×10 <sup>2</sup>	3.37×10 <sup>2</sup>	4.04×10 <sup>2</sup>	4.72×10 <sup>2</sup>	5.39×10 <sup>2</sup>	6.06×10 <sup>2</sup>	6.74×10 <sup>2</sup>
φ32	Push	1.21×10 <sup>2</sup>	1.81×10 <sup>2</sup>	2.41×10 <sup>2</sup>	3.62×10 <sup>2</sup>	4.83×10 <sup>2</sup>	6.03×10 <sup>2</sup>	7.24×10 <sup>2</sup>	8.44×10 <sup>2</sup>	9.65×10 <sup>2</sup>	1.09×10 <sup>3</sup>	1.21×10 <sup>3</sup>
Ψ32	Pull	1.21×10 <sup>2</sup>	1.81×10 <sup>2</sup>	2.41×10 <sup>2</sup>	3.62×10 <sup>2</sup>	4.83×10 <sup>2</sup>	6.03×10 <sup>2</sup>	7.24×10 <sup>2</sup>	8.44×10 <sup>2</sup>	9.65×10 <sup>2</sup>	1.09×10 <sup>3</sup>	1.21×10 <sup>3</sup>

シリンダ質量 (X:ボディ固定タイプ) — () 内数字はスイッチ取付レール含む

シリンダ質量(X:ボディ固定タイプ)— ( ) 内数字はスイッチ取付レール含む											
<b>応</b> 来		ストローク (mm)									
沙田	形番										
UCA2-B-X-10	0.36 (0.41)	0.42 (0.47)	0.48 (0.54)	0.54(0.61)	_	_	_	_	753ページの		
UCA2-B-X-16	0.80 (0.85)	0.92 (0.98)	1.05(1.11)	1.18(1.25)	1.31 (1.38)	1.44(1.51)	1.56 (1.65)	1.69 (1.78)			
UCA2-B-X-25	1.32(1.37)	1.53 (1.58)	1.73(1.79)	1.94(2.01)	2.14 (2.22)	2.35 (2.43)	2.55 (2.75)				
UCA2-B-X-32	2.21 (2.26)	2.51 (2.57)	2.81 (2.87)	3.11 (3.18)	3.41 (3.49)	3.71 (3.79)	4.01 (4.10)	4.31 (4.40)	参照ください。		

シリンダ質量 (Y:プレート固定タイプ) — () 内数字はスイッチ取付レール含む

ノリノノ貝	フラフラ真重(1・フレート回足ライフ)―(アド300年のペークの1970年)										
ストローク (mm)											
形番	25	50	75	100	125	150	175	200	1個あたり		
UCA2-B-Y-10	0.36 (0.39)	0.42 (0.46)	0.48 (0.54)	0.54 (0.60)	_	_	_	_	753ページの		
UCA2-B-Y-16	0.80 (0.83)	0.92 (0.96)	1.05(1.09)	1.18(1.22)	1.31 (1.35)	1.44 (1.48)	1.56(1.61)	1.69 (1.74)			
UCA2-B-Y-25	1.32(1.36)	1.53 (1.56)	1.73(1.77)	1.94(1.98)	2.14(2.18)	2.35 (2.39)	2.55 (2.60)	2.76 (2.80)	記載の質量をご		
UCA2-B-Y-32	2.21 (2.24)	2.51 (2.54)	2.81 (2.85)	3.11 (3.15)	3.41 (3.45)	3.71 (3.75)	4.01 (4.06)	4.31 (4.36)	参照ください。 		

シリンダ スイッチ

巻末

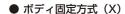
巻末

シリンダ スイッチ

736

ころがり軸受タイプ

# 外形寸法図(チューブ内径: *φ* 10)



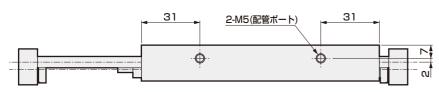
STM

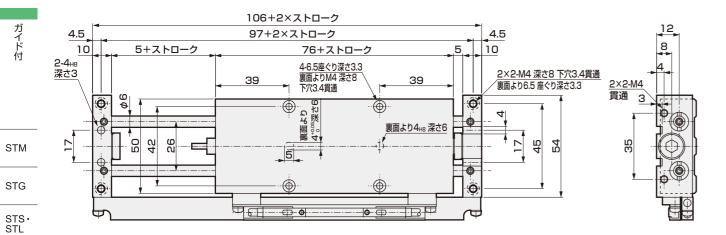
STR2

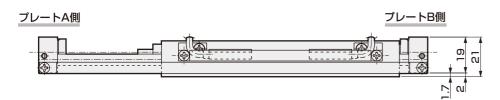
UCA2

シリンダ スイッチ

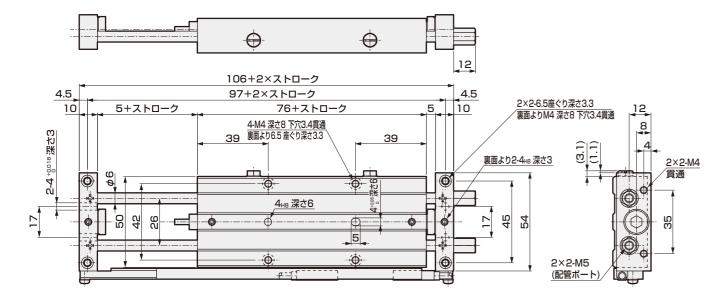
巻末

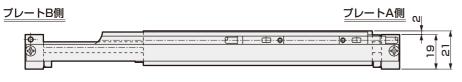






#### ● プレート固定方式(Y)

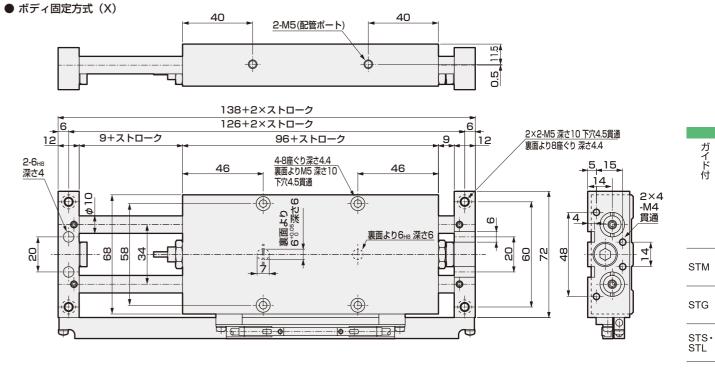


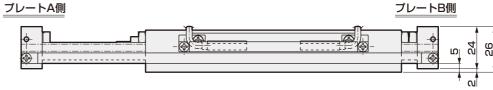


注1:ストッパ調整により、ストロークを長くして使用すると不具合の原因となります。 詳しくは751ページをご参照ください。

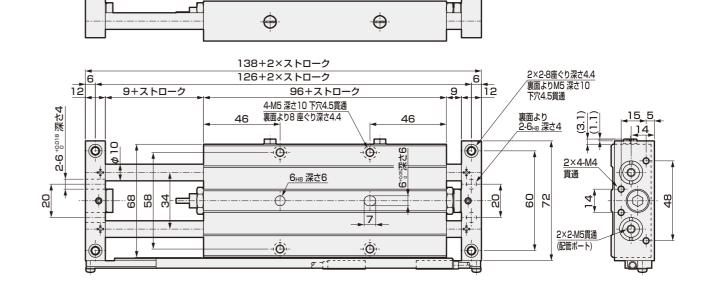
注2:各スイッチ付の寸法は744ページをご参照ください。 738

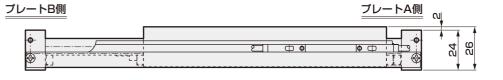
外形寸法図(チューブ内径: φ16)





#### ● プレート固定方式 (Y)





注1:ストッパ調整により、ストロークを長くして使用すると不具合の原因となります。 詳しくは751ページをご参照ください。

注2:各スイッチ付の寸法は744ページをご参照ください。

シリンダ スイッチ

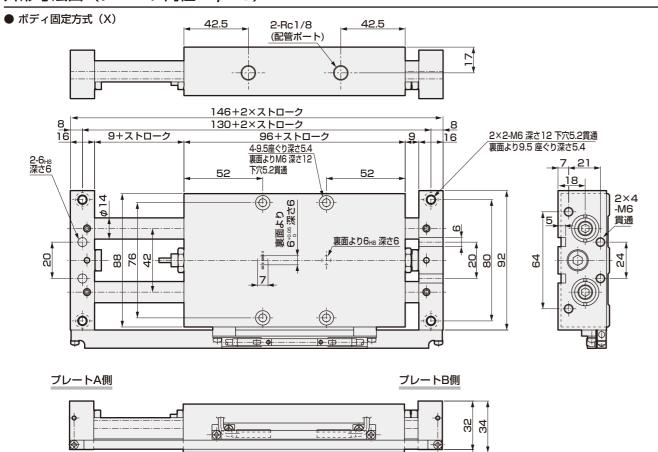
STR2

巻末

739

ころがり軸受タイプ

# 外形寸法図 (チューブ内径: *φ*25)



● プレート固定方式(Y)

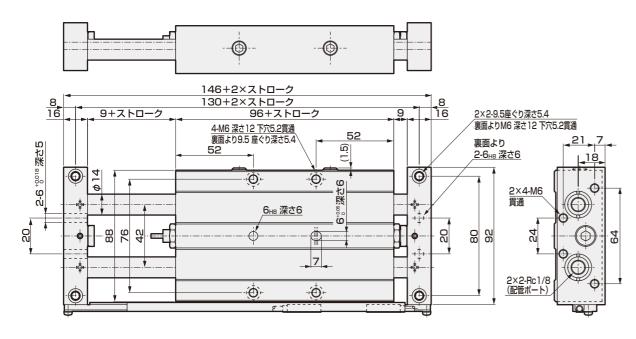
STM

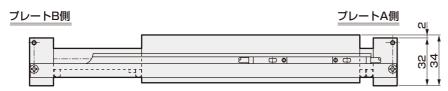
STG

STL

STR2

UCA2

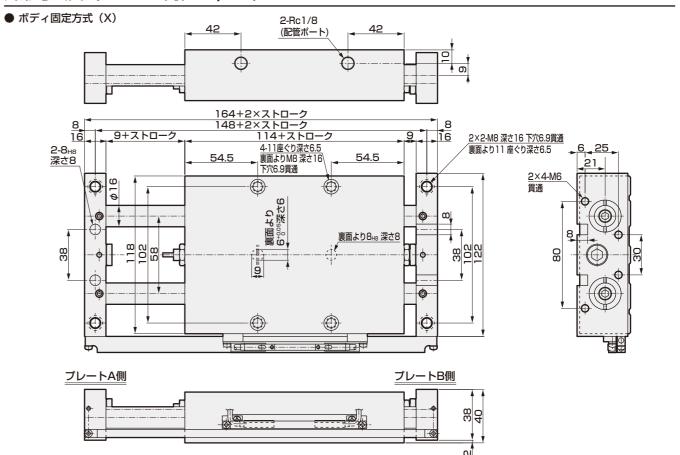




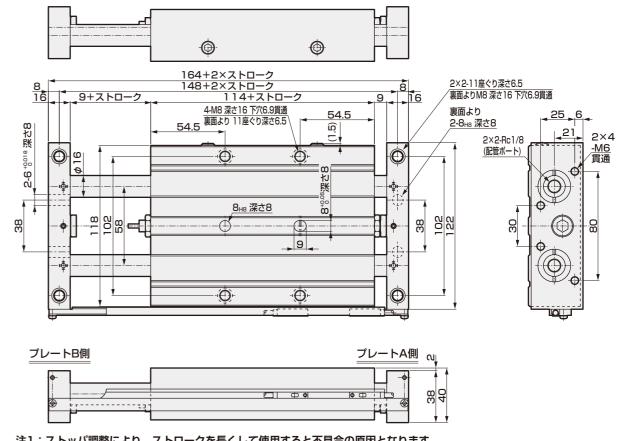
注1:ストッパ調整により、ストロークを長くして使用すると不具合の原因となります。 詳しくは751ページをご参照ください。

注2:各スイッチ付の寸法は744ページをご参照ください。

外形寸法図 (チューブ内径: φ32)



● プレート固定方式(Y)



注1:ストッパ調整により、ストロークを長くして使用すると不具合の原因となります。 詳しくは751ページをご参照ください。

注2:各スイッチ付の寸法は744ページをご参照ください。

巻末

シリンダ スイッチ

STM

STG

STL

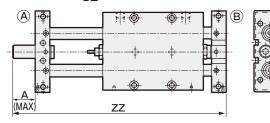
STR2

シリンダ スイッチ

巻末

# オプション付外形寸法図:調整ストッパ

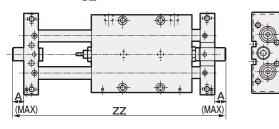




形番	Α				Z	Z			
ル哲	(MAX)	25st	50st	75st	100st	125st	150st	175st	200st
UCA2-B-10		181	231	281	331	_	_	_	_
UCA2-B-16	25	213	263	313	363	413	463	513	563
UCA2-B-25	25	221	271	321	371	421	471	521	571
UCA2-B-32		239	289	339	389	439	489	539	589

注) P1A: プレートA側 P1B: プレートB側

10 ● UCA2-B-X-16-※ ※-P2※(両側調整ストッパ) 32



115平	Α				Z	Z			
形番	(MAX)	25st	50st	75st	100st	125st	150st	175st	200st
UCA2-B-10		181	231	281	331	_	_	_	_
UCA2-B-16	12.5	213	263	313	363	413	463	513	563
UCA2-B-25	12.5	221	271	321	371	421	471	521	571
UCA2-B-32		239	289	339	389	439	489	539	589

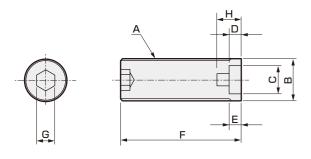
## ストッパ寸法

STM

STG

STS. STL

STR2



記号		АВ		D	Е		F		G	н
チューブ内径(mm)	^	- B	С		_	標準	P1	P2	٦	••
φ10	M14×1	φ14	φ10	4	4	14.5	39.5	27	6	8
φ16	M14×1	φ14	φ9.4	8	4	17	42	29.5	6	_
φ25	M14×1	φ14	φ9.4	6.5	4	21	46	33.5	6	_
φ32	M16×1	φ16	φ9.4	5.5	4	21	46	33.5	8	_
Ψ3Ε	W110 ^ 1	ΨΙΟ	ψ3.4	0.0	-+		40	00.0	0	

# 注:ストッパ調整により、ストロークを長くして使用すると 不具合の原因となります。詳しくは751ページを ご参照ください。

# 調整ストッパ単品形番

部品·部品名	両側調整ストッ	片側調整スト	ッパ	両側調整ストッパ		
チューブ内径 (mm) \	形番	質量g	形番	質量g	形番	質量g
φ10	UCA2-P-10	12	UCA2-P1-10	38	UCA2-P2-10	25
φ16	UCA2-P-16	12	UCA2-P1-16	38	UCA2-P2-16	25
φ25	UCA2-P-25	17	UCA2-P1-25	44	UCA2-P2-25	30
φ32	UCA2-P-32	22	UCA2-P1-32	58	UCA2-P2-32	40

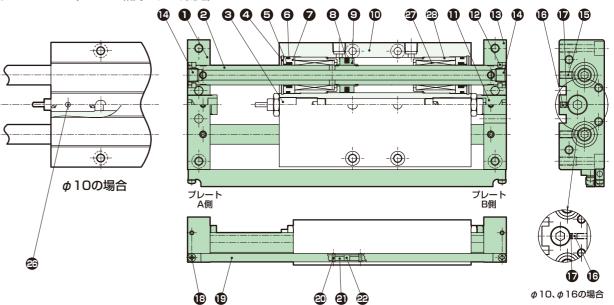
巻末

742

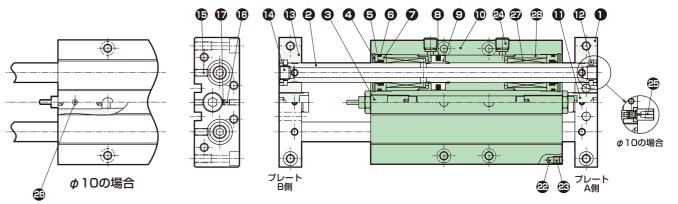
# **CKD**

# 内部構造図・材質

● UCA2-B-X(ころがり軸受、ボディ固定)



● UCA2-B-Y(ころがり軸受、プレート固定)



品番	部品名称	材質	備考	品番	部品名称	材質	備考
1	エンドプレート (A)	アルミニウム合金	アルマイト	16	六角穴付止めねじ	合金鋼	ф25,32のみ
2	ピストンロッド	鋼	工業用クロムめっき	17	セットシュー	アルミニウム合金	ф25,32のみ
3	ショックキラー			18	座金組込み十字穴なべ小ねじ	鋼	亜鉛クロメート
4	穴用C形止め軸	鋼	リン酸亜鉛	19	マグネットレール	アルミニウム合金	
5	ロッドパッキン	ニトリルゴム		20	スプリングピン	鋼	
6	ロッドメタルガスケット	ニトリルゴム		21	固定ブシュ	ウレタンゴム	
7	ロッドメタル	アルミニウム合金	アルマイト	22	磁石	特殊合金	
8	ピストンパッキン	ニトリルゴム		23	六角穴付止めねじ	ステンレス鋼	
9	ピストン	アルミニウム合金		24	プラグ: (φ10,16)		FPL-M5 (CKD)
10	シリンダ本体	アルミニウム合金	硬質アルマイト	24	埋栓: (φ25,32)	鋼	黒染
11	ストッパ	鋼	クロメート	25	ブシュ	鋼	亜鉛クロメート
12	割りリング	鋼	黒染	26	六角穴付止めねじ	合金鋼	
13	エンドプレート (B)	アルミニウム合金	アルマイト	27	ボールベアリング		
14	埋栓	鋼	黒染	28	ハウジング	アルミニウム合金	ф25,32のみ
15	六角穴付止めねじ	合金鋼	黒染				

#### 消耗部品リスト

•	INTO PERHAPE VI		
	チューブ内径(mm)	キット番号	消耗部品番号
	φ10	UCA2-10K	
	φ16	UCA2-16K	6 6 6 6
	φ25	UCA2-25K	
	φ32	UCA2-32K	

注:すべり軸受タイプところがり軸受タイプの消耗部品は同じです。

シリンダ スイッチ

巻末

STM

STG

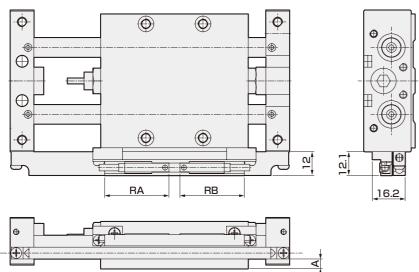
STS. STL

STR2

技術資料❶ピストンロッドのたわみ量

#### UCA2シリーズ スイッチ付外形寸法図

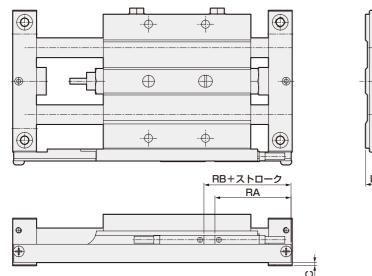
● T0H/V、T5H/V、T2H/V、T3H/V、T3PH/V、T2※R3、T2WH/V、T3WH/V UCA2-(B)-X



UCA2-X										
記号	Δ.	TO, T5		T2, T3, T3	3P、T2※R3	T2W、T3W				
チューブ内径(mm)	A	RA	RB	RA	RB	RA	RB			
φ10	1.7			32	32		30.5			
φ16	5	32.7	32.7			30.5				
φ25	2.2	32./	32./	عد ا	32	30.5				
φ32	4									

注:スイッチの搭載可否については、各バリエーションの形番表示方法をご参照ください。

● TOH/V、T5H/V、T2H/V、T3H/V、T3PH/V、T2※R3、T2WH/V、T3WH/V UCA2-(B)-Y



UCA2-Y										
記号	В	С	TO, T5		T2, T3, T3	3P、T2※R3	T2W、T3W			
チューブ内径(mm)	В	"	RA	RB	RA	RB	RA	RB		
φ10	0.6	4.4	32.7	13.3	32	14	30.5	15.5		
φ16	8.4	1.6	38.7	19.3	38	20	36.5	21.5		
φ25	12.4	5.6	42.7	23.3	42	24	40.5	25.5		
φ32	15.4	8.6	42.7	23.3	42	24	40.5	25.5		

注:スイッチの搭載可否については、各バリエーションの形番表示方法をご参照ください。

巻末

744

STG

STS. STL

STR2

# **CKD**

# 集中荷重によるピストンロッドのたわみ量(参考値)

荷重の重心とユニットシリンダの中心は極力近づけてください。

〔単位:mm〕

チューブ内径(mm)	ストローク (mm) 荷重(N)	75	100	125	150	175	200
φ10	15	0.05	0.10	_	_	_	_
φ16	40	0.02	0.05	0.09	0.16	0.25	0.38
φ25	70	0.01	0.03	0.06	0.10	0.16	0.24
φ32	100	0.005	0.02	0.04	0.07	0.11	0.15

0.04 0.10 0.18 0.27

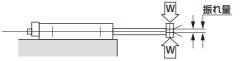


〔単位:mm〕

100 125 150 175 200

0.03 0.07 0.12 0.20 0.28 0.37 0.48 0.60 0.02 0.04 0.08 0.13 0.17 0.24 0.32 0.41

0.01 0.03 0.06 0.10 0.14 0.21 0.29 0.38



φ10

φ16

φ25

φ32

35

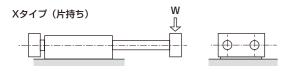
50

# 技術資料②許容荷重の判定

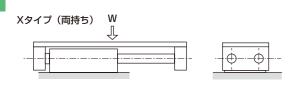
# 技術資料 ② 許容荷重の判定

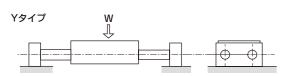
# 許容荷重の判定

#### 1.垂直荷重の場合



			〔単位:N〕	
タイプ	Хタ	イプ	Yタイプ	
チューブ内径(mm)	片 持 ち	両 持 ち	1917	
φ10	6.9	14	l.7	
φ16	19.6	39	).2	
φ25	34.3	68	3.6	
φ32	49	98		





W=荷重N

#### 2. オーバーハング荷重が加わる場合

下記の荷重計算に従いチューブ内径を選定してください。

但し、オーバーハング荷重(W)は、(1)項の垂直荷重値以下とし、又オーバーハング量(L)は100mm以下にしてください。

#### 2-1. 許容荷重算出に必要な条件、項目

W=荷重 (N)

L=オーバーハング量(mm)

V=使用速度(mm/s)

 $S = Z \setminus D - D \pmod{mm}$ 

F=軸受1個当りに加わる最大荷重(N)

W<sub>1</sub>=エンドプレート質量 (kg)

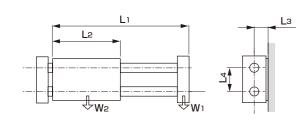
W2=シリンダ本体質量 (kg)

L<sub>1</sub>=エンドプレートから本体までの長さ (mm)

L2=シリンダ本体長さ (mm)

L3=ロッド中心からシリンダ本体までの長さ (mm)

L<sub>4</sub>=ロッド間ピッチ (mm)



チューブ 内径 (mm)	記号	Li	L2	L₃	La	W <sub>1</sub>	W₂
φ10	メタル	69+2·S	54+S	9	26	0.099+ 7×10 <sup>-4</sup> ·S	0.174+2 ×10 <sup>-3</sup> ·S
ψισ	ベアリング	91+2·S	76+S	9	26	0.109+ 7×10 <sup>-4</sup> ·S	0.214+2 ×10 <sup>-3</sup> ·S
410	メタル	71+2·S	50+S	12	34	0.199+21×10 <sup>-4</sup> ·S	0.334+3.2×10 <sup>-3</sup> ·S
φ16	ベアリング	117+2·S	96+S	12	34	0.239+21×10 <sup>-4</sup> ·S	0.338+3.2×10 <sup>-3</sup> ·S
40E	メタル	87+2·S	62+S	16	42	0.456+36×10 <sup>-4</sup> ·S	0.6 +4.7×10 <sup>-3</sup> ·S
φ25	ベアリング	121+2·S	96+S	16	42	0.509+36×10 <sup>-4</sup> ·S	0.615+4.7×10 <sup>-3</sup> ·S
φ32	メタル	100+2·S	75+S	19	58	0.636+47×10 <sup>-4</sup> ·S	0.92 +7 ×10 <sup>-3</sup> ·S
	ベアリング	139+2.5	114+S	19	58	0.714+47×10 <sup>-4</sup> ·S	1.313+7 ×10 <sup>-3</sup> ⋅S

STM

STG

STS. STL

STR2

巻末

2-2. 許容荷重の算出

「取付姿勢のパターン図例」に従いFの値を計算し、次式で求めた Fkの値が表3の許容値以下になるようにしてください。

 $F_K = F \times K$ 

Fk:使用速度荷重(N) K:速度係数

₹3	使用	速度荷	重	(Fĸ)の許容値
		_0_0	· .	

チューブ内径(mm)	Fkの許容値(N)
φ10	21.6
φ16	75.5
φ25	103.0
φ32	157.0

#### 速度係数

使用速	度(mm/s)	K
30 ≦	V < 100	1.0
100 ≦	V < 200	1.1
200 ≦	A < 300	1.2

#### 2-3.取付姿勢のパターン図例

2-3. 取刊安美	外のバターン凶例		
	X タ イ プ (片持ち)	X タ イ プ (両持ち)	Υタイプ
「縦方向に オーバーハング 荷重が加わる		L <sub>0</sub> L W	L <sub>3</sub> L W
軸受1個当り の最大荷重(N)	$F = \frac{L}{2L_2} \cdot W$	$F = \frac{L + L_3}{2 \cdot L_2} \cdot W$	$F = \frac{L + L_3}{2 \cdot L_2} \cdot W$
ストロークの         垂直方向に         オーバーハング         荷重が加わる         ① 水平取付		(W <sub>1+W3</sub> ) F	W W F F F
② 水平側面取付 軸受1個当り		W F = 1 + 1 4 ・ W + W + W + W = サブブレート	$0 = \frac{1}{2} \frac{1}{4} \frac{1}{4} $
の最大荷重(N)			
横方向に オーバーハング 荷重が加わる 垂直取付		W W	W W W
軸受1個当り の最大荷重(N)	$F = \frac{L + L_4}{L_2} \cdot W$	$F = \frac{L + L_4}{L_2} \cdot W$	$F = \frac{L + L_4}{L_2} \cdot W$
ストローク方向に オーバーハング 荷重が加わる 水平取付			W W W
水平側面取付	L <sub>1</sub> L <sub>2</sub> W <sub>1</sub> W <sub>1</sub> W <sub>1</sub> F <sub>1</sub> W <sub>1</sub> F <sub>1</sub> W <sub>1</sub> F <sub>1</sub> W <sub>1</sub> F <sub>1</sub>		W <sub>2</sub> F
軸受1個当り の最大荷重(N)	$F = \frac{L + L_1}{2 \cdot L_2} \cdot W + \frac{W_1}{4}$		$F = \frac{L + L_2}{2 \cdot L_2} \cdot W + \frac{W_2}{4}$

シリンダ スイッチ

STG

STR2

巻末

**CKD** 

# 3 負荷率の算出

1.負荷の大きさ、方向、取付姿勢によって、表4を参考に必要推力を算出してください。

# 表4

STM

STG

STS. STL

STR2

;	表4			
		ボディ固定(片持ち)	ボディ固定(両持ち)	プレート固定
ı	シリンダ中心に 荷重が加わる 水平取付		W (W <sub>1</sub> +W <sub>3</sub> )	W W <sub>2</sub>
	必要推力	$f = \mu (W + W_1)$	$f = \mu (W + W_1 + W_3)$	$f = \mu (W + W_2)$
-	縦方向に オーバーハング 荷重が加わる 垂直取付	W W	(W <sub>1</sub> +W <sub>3</sub> )	W <sub>2</sub> W <sub>3</sub>
	必要推力	$f = \frac{2\mu \cdot L}{L_2} \cdot W + W + W_1$	$f = \frac{2\mu \cdot (L + L_5)}{L_2} \cdot W + W + W_1 + W_3$	$f = \frac{2\mu \cdot (L + L_5)}{L_2} \cdot W + W + W_2$
	(ストロークの 垂直方向に オーバーハング 荷重が加わる) ① 水平取付		(W <sub>1</sub> +W <sub>2</sub> )	
	② 水平側面取付	$0 = \mu\{\left(\frac{2 \cdot L + L_d}{L_d} + \frac{2 \cdot L + L_e}{L_e}\right) \cdot W + W + W_1\}$	$(W_1+W_3)$ $0$ $0$ $0$ $0$ $0$ $0$ $0$ $0$ $0$ $0$	$0 f = \mu(\frac{2^{-1+L_0}}{L_0} \cdot W + W + W_2)$
	必要推力		$ @f = \mu \cdot \sqrt{(\frac{2 \cdot L}{L^4} \cdot W)^2 + (W + W_1 + W_3)^2} $	$ @ f = \mu \cdot \sqrt{\left(\frac{2 \cdot L}{L^4} \cdot W\right)^2 + (W + W_2)^2} $
	横方向に オーバーハング 荷重が加わる 垂直取付	W. W	(W <sub>1</sub> +W <sub>2</sub> )	W W W
	必要推力	$f = \frac{\mu(2 \cdot L + L_4)}{L_2} \cdot W + W + W_1$	$f = \frac{\mu(2 \cdot L + L_4)}{L_2} \cdot W + W + W_1 + W_3$	$f = \frac{\mu(2 \cdot L + L_4)}{L_2} \cdot W + W + W_2$
	ストローク方向に オーバーハング 荷重が加わる 水平取付	L <sub>1</sub> W W		L <sub>2</sub> W W
	水平側面取付	W W W		W <sub>2</sub>
	必要推力	$f = \mu \left\{ \frac{2(L+L_1)-L_2}{L_2} \cdot W + W + W_1 \right\}$		$f = \mu \left( \frac{2 \cdot L + L_2}{L_2} \cdot W + W + W_2 \right)$

f:必要推力 N

μ: 摩擦係数 すべり軸受タイプ 0.3

ころがり軸受タイプ 0.1

注)W<sub>3</sub>: サブプレート質量(kg)

残りの項目及び寸法は「許容荷重の判定」を参考にしてください。

UCA2·UCA2-B Series

技術資料 😉 負荷率の算出

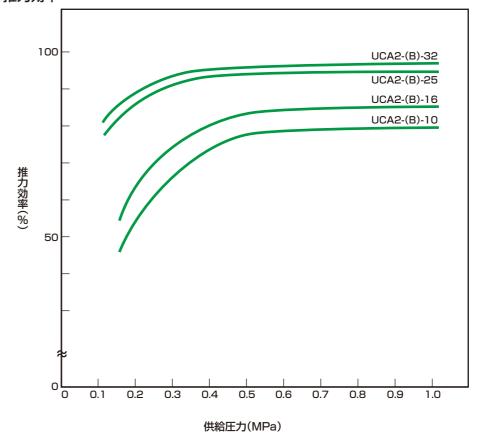
2. 1で算出した必要推力と、理論推力表及び推力効率表から、負荷率を算出してください。 (負荷率は 50%以下になる様にしてください。)

 $\omega = \frac{f}{B} \times 100 \le 50$   $\omega$ : 負荷率 (%) f: 必要推力 (N)  $B = \frac{a}{100} \cdot A$  A: 理論推力 (N) a: 推力効率 (%) B: 実効推力 (N)

理論推力 (単位:N)

形番	使用圧力 MPa										
N/H	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9		
UCA2-10	10	20	29	39	49	59	69	78	88		
UCA2-16	25	48	73	96	121	145	169	193	217		
UCA2-25	66	132	198	265	330	396	463	528	594		
UCA2-32	119	236	355	474	591	710	828	846	1065		
UCA2-B-10	10	20	29	39	49	59	69	78	88		
UCA2-B-16	25	48	73	96	121	145	169	193	217		
UCA2-B-25	66	132	198	265	330	396	463	528	594		
UCA2-B-32	119	236	355	474	591	710	828	946	1065		

#### 推力効率



シリンダ スイッチ

巻末

748 **CKD** 

シリンダ スイッチ

巻末

CKD

749

STG

STS. STL

STR2

# UCA2·UCA2-B

#### 技術資料 4 運動エネルギーの計算

#### 運動エネルギーの計算

負荷質量(W)と速度(V)から運動エネルギーを算出し、表7の許容値以下になる様にしてください。 許容エネルギー値を越える時は必ず、許容エネルギー内におさまるようシリンダサイズを上げるかまたは、 外部に緩衝装置を考慮してください。

なお、ここで言う速度の値とは平均速度ではなく、クッション突入時の速度ですから式(1)からクッション突入速度を 算出してください。

$$E = \frac{1}{2} \text{mV}^2 + f S_1$$

$$Va = \frac{S}{t}$$

STM

STG

STL

STR2

$$V = Va \times (1 + 1.5 \frac{\omega}{100}) - (1)$$

E : 運動エネルギー(J)

: 質量 (kg) :クッション突入速度(m/s)

: 推力(N)

 $S_1$ :  $\flat = \nu \not = \neg A \land \Box - D$  (m)

Va : 平均速度 (m/s)

S<sub>2</sub> : シリンダストローク (m)

t :移動時間(s)

ω : 負荷率 (%)

#### ■ 表7 許容吸収エネルギー

チューブ内径 (mm)	許容吸収エネルギー(J)		
φ10	0.25		
φ16	0.65		
φ25	2.4		
φ32	4.5		

#### ■ ショックキラーストローク

チューブ内径 (mm)	ストローク (mm)	
φ10	4.5	
φ16	5.0	
φ25	6.5	
φ32	7.0	



空気圧機器

# 本製品を安全にご使用いただくために

で使用になる前に必ずお読みください。 シリンダー般については巻頭41ページを、シリンダスイッチについては808ページをご確認ください。

#### |個別注意事項:ユニットシリンダ UCA2 シリーズ

# ご使用時

# 1. 据付時

#### ▲注意

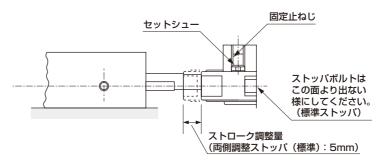
#### ■ストッパ調整方法について

● ストローク調整の際は固定止ねじを緩めた後ストッパボルト を回して調整してください。また、調整後は固定止ねじを締 め付けてください。

固定止めねじの推奨締付トルク: 1.4N·m

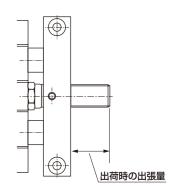
- ストッパの調整量は表A によります。
- ストロークを長くしてのご使用は作動不良の原因となります のでお止めください。標準ストッパはエンドプレート外側よ り出ない様にしてください。

片側調整ストッパP1、両側調整ストッパP2の場合は出荷 時の出張量(表A)より外側へ出さないでください。



#### 表A

項目	ストローク 調整量	出荷時 出張量	
両側調整ストッパ(標準) 無記号	プレートA側 プレートB側	-5mm	Omm
片側調整ストッパ	プレートA側	-30mm	25mm
P1A	プレートB側	-5mm	Omm
片側調整ストッパ	プレートA側	-5mm	Omm
P1B	プレートB側	-30mm	25mm
両側調整ストッパ P2	プレートA側 プレートB側	-17.5mm	12.5mm



■当社のショックキラーは消耗部品として取り扱ってく ださい。

エネルギー吸収能力の低下がみられた場合や、作動が円滑 ではなくなった時に交換をしてください。

巻末

取付・据付・調整時、使用・メンテナンス時の注意事項については、本カタログ記載の「ご使用時」および CKD機器商品サイト(https://www.ckd.co.jp/kiki/jp/)→「形番」→ 取扱説明書 をご覧ください。

751

巻末

シリンダ スイッチ

STG

STL

STR2

**CKD**